平成２０年度その他事業報告

印西よかっぺ夢まつり

平成 20 年 10 月19日(日) 晴れ

木下まち育て塾では20回を迎える「印西よかっぺ夢まつり」に今年も参加し、木下、六軒の町家や蔵5ヵ所を「まちかど博物館」として開館しました。滝田家の蔵ではまちづくりファンドで整備した新しい展示ケースによる資料展示、イシイ電気の蔵では教育委員会による六軒ゆかりの横綱「鳳谷五郎」の展示、武蔵屋の町家ではミニ展示コーナーと町家体感、残念なことに東京電機大学の滋賀教授グループによる湯殿改修は間にあいませんでした。吉岡まちかど博物館では木下の歴史の一ページでもある蒸気船を主とした展示、二見屋の蔵での歴史展示と、今年も多くの来場者が訪れ木下駅圏の宝物を再発見されていました。施設を提供していただいた所有者の滝田家、石井家、岩井家、両吉岡家に御礼申し上げます。

吉岡まちかど博物館

二見屋まちかど博物館

武蔵屋まちかど博物館

瀧田まちかど博物館

イシイ電気まちかど博物館

むじな池コスモス畑(木下万葉公園南側)

木下河岸へのお誘いと木下駅圏を盛り上げるため、今年も「むじな池コスモス畑」に印西市の花「コスモス」を咲かせました。

「むじな池」、江戸時代に赤松宗旦によって書かれた「利根川図志」の1節「貉池・貉坂　木下河岸より竹袋へ行く道の左にあり。・・・」

種まきに参加した面々・?

見事に咲いた「コスモス」!!

まちづくりファンドによる展示整備事業

今まで印西よかっぺ夢まつりなどで多くの方が訪れている「滝田家」。多くの方に見学してもらうのはいいが、資料を持っていかれてしまう現状がありました。そこで、今年はまちづくりファンドを活用した事業で、貴重な資料を保存すると共に展示して滝田家の史料を末長く公開できるよう展示ケースを整備しました。
おもな資料は、大正から昭和初期に使用された教科書などですが歴史を物語る“本物”を、今後も多くの方に見てもらい六軒、木下、そして印西を盛り上げたいと思います。

展示ケースに資料を展示

よかっぺ夢まつりで公開

歴史をつなぎ～街中と人～をつなぐ　木下を元気に

町家ひなまつり　平成 21年3月1日(日)　国登録文化財「武蔵屋」にて

印西市の中心市街地活性化基本計画に盛り込まれている木下駅圏の活性化。その実践として、国登録文化財第１号である「岩井家住宅主屋(旧武蔵屋店舗)」を活用し、文化財の一般公開や雛人形の展示、木下名物手焼きせんべいの体験などを行い魅力ある木下駅圏を再認識してもらうために、地域の有志の方々と力を併せて行おうと計画しております。参加費 1 人 300 円。みなさんのご来場をお待ちしております。

印旛郡市 PTA 連絡協議会視察研修　平成 20年 11月 21 日(金)

印旛郡市の小・中学校の保護者や教職員で活動している「印旛郡市 PTA 連絡協議会」の方々が、印西市を視察し、その一つに我が「吉岡まちかど博物館」を訪れました。約50人の方を2班に分け、お庭と蔵の展示を見学、説明を当塾の会員で行い印西市の歴史の一ページを体感していただきました。
御一行は、この後国指定天然記念物「木下貝層」の指定地やふれあい文化館、ビッグホップを視察しました。

「う～ん!」とうなる方々

説明に耳を傾ける方々